さんにち NIE ワークシート

山梨日日新聞

年　　組　名前：

富士学苑「浅草ジャズ」へ

コロナ禍越え4年ぶり

富士学苑中高ジャズバンド部が、12月9日に東京都内で開かれる「第41回浅草JAZZコンテスト」に4年ぶりに出場する。約200組が応募した1次審査を通過し、プロも名を連ねる全16組のみの本選への出場を決めた。活動が制限された新型コロナ禍を乗り越え、生徒たちは熱い思いを音色に乗せるつもりだ。〈仲沢篤志〉

コンテストは、台東区芸術文化財団が主催し、浅草公会堂で開かれるプロバンドも出場する歴史ある大会。同校ジャズバンド部はこれまで6回出場し、2009年に高校生としては初めてとなる最高賞のグランプリを獲得している。

10月の音源による1次審査を通過し、8組が出場するバンド部門の本選に駒を進めた。本選では部員の高校生17人で、「I'm Getting Sentimental over you」を演奏する。顧問の大森長彦校長によると、バストロンボーンを主役にした楽曲で、アップテンポにアレンジして奏でる。部員たちは連日、本番に向けた練習に励んでいる。

バストロンボーンを務める3年の高村孔士（よしひと）さんは将来を期待される奏者。高村さんは「個性を生かしつつ、自分の音楽を届けることができるように演奏したい」と意気込む。

コロナ禍では全体練習すらままならず、法的位置づけが5類に移行した今年、ようやくステージをこなせるようになった。コンテストが中学生時代からのあこがれの舞台だったという吉野杏菜部長（3年）は「コロナ禍は苦しかった。楽しみに聴きにくる観客に喜んでもらえるよう、精いっぱい演奏したい」と話している。

（2023 年 11 月 25 日付 山梨日日新聞 18 面）

問1

富士学苑中高ジャズバンド部が、4年ぶりに「浅草JAZZコンテスト」の本選に出場します。1次審査には何組の応募があり、何組が本選への出場を決めましたか。

1次審査 ＿＿＿＿組　　本選出場 ＿＿＿＿組

問2

ジャズバンド部が、2009年に受賞した賞を答えてください。

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

問3

本選で演奏する曲名と、その曲をどのようにアレンジするかを答えてください。

曲　名 ： ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

アレンジ ： ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

教育目的以外の無断転載 複製および頒布は禁止します
Copyright © 2023 山梨日日新聞社 THE YAMANASHI NICHINICHI SHIMBUN.